

2022年6月27日第83回運輸政策セミナー

「地域づくりの新定石」

～アドベンチャートラベルの取り組みを例に、地域主導の世界水準の観光の創り方を考える～

宿利会長 開会挨拶

皆様、こんにちは。運輸総合研究所 会長の宿利正史です。

本日も、ご多用の中大変多くの皆様にご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の運輸政策セミナーのタイトルは、「地域づくりの新定石」であります。この「定石」という言葉は、囲碁に由来する言葉であります。「最善とされる、きまった石の打ち方」を意味します。コロナ禍を経て、人々の意識や価値観が変化し、多様化し、地域の持続可能性がますます重要なテーマとなる中で、地域づくりの「定石」も当然変えていかなければなりません。観光も、単にコロナ禍以前の状況に戻そうとするのではなく、より質の高い観光、持続可能な地域づくりに貢献する観光を目指していく必要があると考えます。

本セミナーでは、北海道を中心にその取り組みが全国に拡大しつつある、「アドベンチャートラベル」の取り組みを例に、このアドベンチャートラベルが目指す真の姿を紐解きながら、地域づくりの「新定石」について、皆様と一緒に考えてみたいと思います。

本日はまず、長年、地域の日線とグローバルな日線の双方に立った観光行政に取り組み、今日の日本におけるアドベンチャートラベルの取り組みの流れを創り出してこられた、

国土交通省 北海道運輸局の 水口 猛様と

内閣官房 アイヌ総合政策室の 実重 貴之様から、

アドベンチャートラベルの取り組みの本質を端的にご紹介いただきます。

続いて、和歌山県田辺市熊野ツーリズムビューローの 多田 稔子様から、世界文化遺産・熊野古道における、地域と緊密に連携した持続可能な観光地づくりの取り組みについて、ご説明をいただきます。

次に、北海道宝島旅行社の 鈴木 宏一郎様から、アドベンチャートラベルを現場で実現するに当たって、どのようなプレーヤーが、何を目的に、どのような活動を行っているのか、北海道のプレーヤーの目線でご説明をいただきます。

皆様のご講演の後、当研究所の理事でもある

矢ヶ崎 紀子 東京女子大学 副学長・現代教養学部 教授を進行役として、

北海道の鶴雅リゾート株式会社 取締役、また ATTA (Adventure Travel Trade Association) でアンバサダーを務めておられる高田 茂様にも加わっていただき、パネルディスカッションと質疑応答を行うこととしております。高田様は、地域で非常に質の高いガイド活動をされておられ、本日はその一端を動画でご紹介もいただきながら議論を進めていく予定にしております。

ご登壇の皆様には、それぞれ具体的な取り組みやその背景、そして思いを存分に語っていただき、地域が主導して、質の高い、世界水準の観光を創り出すための、手掛かりや展望を得ることができればと考えています。

本日は多くの皆様にご参加をいただき、誠にありがとうございます。